

1. ごあいさつ《2023 年安全報告書の発刊にあたって》

平素は当社の鉄道事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスにつきましては、本年5月から、感染症法上の分類が従来の2類から5類へと変更となり、マスクの着脱などのコロナ対策は、個々人の判断に委ねられることになりました。お客様におかれましては、長期間にわたり感染防止対策にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

これからもお客様に安全・安心してご利用いただける輸送サービスが提供できるよう、努めてまいります。

さて、当社は1970年の開業以来、有責事故ゼロを継続しており、2022年10月には連続24期運転無事故表彰を国土交通省・近畿運輸局より受けることができました。

2022年度における安全に対する具体的な取組みといたしまして、ハード面につきましては、運行管理システム・電力管理システム等の改良更新を行い、異常時対応の迅速化やお客様への充実した情報提供を実現しました。また、近年の激甚化・頻発化する自然災害への備えとして、総合指令所への浸水・漏水対策工事やOsaka Metroとの共同使用駅である江坂駅の耐震化工事を継続して実施いたしました。

一方、ソフト面につきましては、列車内での粗暴行為等に備え、車内の非常用設備や可動式ホーム柵などの機能や使用方法についてピクトグラムを活用した“お客様にわかりやすい表示”に改良するとともに、すべての車両と駅に防護盾を配備したほか、警察・消防と連携したテロ対策訓練の実施をはじめ故障列車の収容訓練や情報伝達訓練等を行うなど、異常時対応力の強化を図りました。

今後とも安全輸送の絶対確保を経営の最優先課題として、全役員・社員が一丸となって安全管理体制のさらなる強化・向上を図ってまいります。

現在、当社では、千里中央駅から北へ約2.5 km延伸し、「みのおせんぼはんたいまえ箕面船場阪大前駅」と「みのおかやの箕面萱野駅」の2駅を新設する延伸事業を2016年度から進めており、工事も順調に進捗していることから、開業日を2024年3月23日とすることをすでに発表させていただいております。

開業日まで安全に工事を進めることはもちろんのこと、新たに構築した施設や設備の各種安全点検・検査、開業後の運行・運営を担う社員に対する習熟訓練、延伸線区間・新駅における安全管理体制や警察・消防などの関係者との情報連携体制の構築など、お客様に延伸線を安全かつ安心してご利用いただけるよう、開業に向けて、しっかりと準備を進めてまいります。

この報告書は、鉄道事業法第19条の4に則り、2022年度における輸送の安全確保のための当社の取組み等を皆さまに広く知っていただくために作成しました。

皆さまのご意見やご感想をいただければ幸いです。



代表取締役社長 内芝 伸一